

令和3年度（上期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市交通 部 交通政策 室 交通政策 課

1. 基本情報

1202

施設名	伊丹市自転車駐車場（船原・西台・阪急伊丹駅前地下・平松・東有岡・JR伊丹駅前第1・JR伊丹駅前第2・JR伊丹駅前第3・伊丹機械式・JR北伊丹駅前の各自転車駐車場）		
施設の設置目的	自転車を利用する市民の利便を図る。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： 環境・都市基盤 施策： 交通・道路 実施施策： 安全で快適な交通手段の確保		
指定管理者の名称	ミディ総合管理株式会社 (団体の住所又は所在地) 大阪市中央区難波二丁目2番3号		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	令和 3年 4月 1日 ～ 令和 8年 3月 31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	1日当たりの利用台数 (単位： 台)	
	指標の意味	1日当たりの利用台数	
	今年度の目標値	6,064	上期の実績値 5,891

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H29	H30	R元	R2	R3 (上期)	R3 (通期)
	年間使用料収入（千円）		183,784	161,812	167,538	175,224	142,997	71,808
1日当たりの利用台数（台）		6,198	6,337	6,565	6,865	5,850	5,891	
1日当たりの使用料収入（千円）		504	443	459	479	392	392	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。R3年度より利用料金制を導入。

3. 経費情報

		区分	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021) 計画	令和3年度 (2021) 実績 (上期)
収入		使用料収入	0	0	140,480	71,808
		事業収入	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		指定管理委託料	100,729	101,214	0	0
		①合計	100,729	101,214	140,480	71,808
支出	維持管理	光熱水費	6,552	6,203	5,920	2,878
		清掃等委託料	12,520	13,220	14,127	6,772
		土地建物賃料	275	278	320	160
		修繕料	1,329	1,314	1,500	527
	運営	人件費	84,991	87,890	66,490	41,034
		事業等経費	9,194	8,711	20,069	4,637
		その他	139	137	0	33
		指定管理納付金	0	0	28,000	14,000
		②合計	115,000	117,753	136,426	70,041
純収支 (①-②)			△ 14,271	△ 16,539	4,054	1,767

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		H28	H29	H30	R元	R2	R3 (上期)
	市の収入	162,082	161,812	167,538	175,224	142,997	14,000
	(内、指定管理納付金)	162,082	161,812	167,538	175,224	142,997	14,000
	市の支出	86,980	89,304	105,105	103,083	103,289	0
	(内、指定管理委託料)	83,847	83,855	101,121	100,729	101,214	0
	実質経費 (歳出-歳入)	▲ 75,102	▲ 72,508	▲ 62,433	▲ 72,141	▲ 39,708	▲ 14,000

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	コロナ感染防止の為、精算機、発券機に抗菌・抗ウイルス施工を行った。	B	協定書及び仕様書に基づき日常の維持管理は適切に実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B	各駐輪場では接触箇所の消毒を毎日複数回実施。	B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B	JR伊丹駅前第1では駅隣接箇所の植栽の剪定、排水溝の泥・落ち葉等の除去、ペンキの塗替え等環境美化に精力的に取り組んだ。	B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	利用料金制への変更に伴い、管理員の配置体制を見直し、より効率的な管理・運営を行っている。	B	各駐輪場の利用状況等に応じて、適切に人員が配置されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急時の連絡体制は確立されている。市から指示を受けた消火設備の更新を実施した。	B	総括責任者を通じて市への連絡体制は整っている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	各駐輪場に消毒液を設置して安全安心の提供、また急な雨対策として雨合羽と傘の無料の貸出しを実施。伊丹機械式において機械トラブルが発生した際は、市と連携し全社的に迅速に対応した。	A	昨年度に引き続き大型自転車の受入れに対応するため、阪急伊丹駅前地下において一部のラックを自主的に撤去し、収容スペースを確保する等、サービス向上に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		A	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	事業計画に沿って順次実施しており、市との連絡会議において情報共有を図った。	B	事業計画書に基づき、概ね計画通りに事業を実施している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	各種帳票類については施錠可能なデスクで保管し、ネット上における定期予約の受付では専用PCを使用する等、個人情報の保護に努めている。	B	個人情報等に関する書類やデータについては適切に管理されている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	収支計画に基づき、適正に管理運営を実施している。	B	概ね収支計画通りに運営されている。
経理処理は、適切に行っているか。		B		B		

「評価」欄の記号の意味

「A」=協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」=協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」=協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」=当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	協定書等に基づき適切に日常管理が実施されている。また、トラブル発生時は市と密に連携し早期改善に努める等、迅速に対応している。
総合評価 B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」=良好である又は成果があった。

「B」=取組状況の水準が普通である。

「C」=改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和3年9月16日～令和3年9月29日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	駐車スペースが狭く、隣の自転車との間隔がないため出庫しにくい。(阪急伊丹駅前地下)	阪急伊丹駅前地下では一部のバイクラックを撤去し、白線を引き、カゴ付き電動アシスト自転車専用のスペースを増設した。
回答者数		
281		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
阪急伊丹駅前地下、西台、平松の消火設備の更新を早急に進めてほしい。	指摘のあった箇所について速やかに対応した。
JR伊丹駅前第1において利用者がバイクを空ぶかしするため、近隣住民から苦情が発生しており、状況の把握と対策を実施してほしい。	管理人及び夜間巡回者を現場に待機させ、利用者に声掛けを行い啓発を実施。併せて啓発チラシを現地に掲出することで、状況が改善した。